

日本宗教学会  
50周年記念公開講演会  
第39回学術大会

期 日 昭和55年10月20日(月)～22日(水)  
場 所 国立教育会館(東京・虎ノ門)  
(開催当番校 東京大学)

### お知らせ・おねがい

1. 受付にて名札をお受けとり下さい。大会参加費未納の方は1,000円をお納め下さい。記念祝賀会費は4,000円です。
2. お荷物は5階のクロークを御利用下さい。
3. 受付に学会本部が出張しておりますので、学会費未納の方はお納め下さい。
4. 発表の1, 2番前にはその部会々場へおいで下さい。
5. 研究発表は1人15分、質問時間は5分となっております。発表時間の厳守をお願い致します。
6. 研究発表のレジュメ（400字詰4枚）を部会責任者にお渡し下さい。（10月22日午後4時半締切。以後は一切受けつけませんので御注意下さい）

# 日 程

## 10月20日（月）

記念公開講演会（国立教育会館 6階・中会議室） 13:00～16:30

比較宗教学会から日本宗教学会へ

鈴木 範 久 氏（立教大学教授）

神道研究と宗教学

上 田 賢 治 氏（國學院大学教授）

仏教研究の一課題——宗教的象徴について

石 田 慶 和 氏（龍谷大学教授）

日本におけるキリスト教学の展開——歴史神学と組織神学

小 川 圭 治 氏（筑波大学教授）

現代宗教の明暗

山 折 哲 雄 氏（東北大学助教授）

記念祝賀会（「東海クラブ」・霞ヶ関ビル33階） 17:30～

## 10月21日（火）

開 会 式 （6階・中会議室） 9:00～9:20

研 究 発 表 （4階・5階） 9:20～12:00

理 事 会 （5階・第1会議室） 17:00～

編 集 委 員 会 （5階・第5会議室） 17:00～

## 10月22日（水）

研 究 発 表（4階・5階） 9:00～12:00

評 議 員 会（6階・中会議室） 12:00～13:00

研 究 発 表（4階・5階） 13:00～15:00

総 会（6階・中会議室） 15:20～16:30

記 念 撮 影（同 上） 16:30

閉 会 式（同 上） 16:45

## 第1部会（5階・第1会議室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| 1. シュブランガーとワッハの関連性について | 北川直利（聖霊女短大付属高） |
| 2. 民俗宗教におけるカリスマ性       | 島蘭進（筑波大）       |
| 3. 教祖と永遠回帰             | 荒木美智雄（東京理科大）   |
| 4. カリスマ的宗教指導者の形成をめぐって  | 川村邦光（東北大）      |
| 5. 聖俗論にかんする一考察         | 門馬幸夫（駒大）       |
| 6. エリアーデの聖俗論をめぐる一考察    | 池上良正（宮城学院女大）   |
| 7. 身体の問題               | 田中英三（静岡大）      |

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

- |                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1. シューラーの知識社会学と宗教学           | 佐々木都（筑波大）       |
| 2. 如来教教典「お経様」における仏教教説        | 村上重良（慶大）        |
| 3. 宗教学と哲学                    | 植島啓司（関大）        |
| 4. タイラーの「霊的存在」について           | 山本春樹（天理大）       |
| 5. シャーマンとシャーマニズム             | 桜井徳太郎（駒大）       |
| 6. ウェーバー宗教社会学の改訂について         | 白井暢明（旭川高専）      |
| 7. ヴェーバーのEntzauberungの概念について | 高野晃兆（大阪付立工高専）   |
| 8. 呪術からの解放と予言者               | 宇野光雄（北大）        |
| 9. 自然観の諸相                    | 堀美佐子            |
| 10. 芭蕉における宗教の意味              | 高木きよ子（日本研究センター） |

10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 1. 日本の宗教学から学べるもの      | ヤン・スィングドー（南山大） |
| 2. 大乘起信論撰述論争の経過と問題の展望 | 柏木弘雄（松阪女短大）    |
| 3. 中国古代宗教研究           | 池田末利（大東文化大）    |
| 4. 東京学士会院雑誌に見る会員の宗教認識 | 古田紹欽（日大）       |
| 5. 矢吹慶輝の宗教学           | 芹川博通（淑徳短大）     |
| 6. 岸本英夫の宗教学方法論        | 脇本平也（東大）       |
| 7. 石津宗教哲学の領域と層位       | 前田毅（鹿児島大）      |
| 8. 久松真一における宗教と哲学      | 沼田隆（愛知教大）      |
| 9. 宗教学の分野と分化          | 小口偉一（愛知学院大）    |

10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| 1. 神秘家のことば             | 鶴岡賀雄（東大）   |
| 2. 丹田、東西思想に於ける行の身体的場   | 田島照久（明星大）  |
| 3. 初期無我愛運動の性格について      | 三宅守常（日大）   |
| 4. 象徴体系としての医学          | 島田裕巳（東大）   |
| 5. アメリカ思想史におけるH・R・ニーバー | 柴田史子（筑波大）  |
| 6. 60, 70年代のアメリカ宗教     | 井門富二夫（筑波大） |

## 第2部会（5階・第2会議室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| 1. 長野の葬送習俗          | 山ノ井 大 治（大正大）  |
| 2. 近世仏教における信仰運動について | 後 藤 洋 文（大正大）  |
| 3. 都市の仏教行事          | 鷲 見 定 信（大正大）  |
| 4. 越後八海山におけるお座について  | 伊 藤 俊 彦（曹洞宗務） |
| 5. 盲僧の分布について        | 伊 藤 芳 枝（山口女大） |
| 6. 盲僧伝承考            | 福 島 邦 夫（慶 大）  |
| 7. 老岐対馬の亀卜          | 椿 実（竹早高）      |
| 8. 初期天理教における「建築」の役割 | 関 一 敏（東 大）    |

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1. ハワイの聖地               | 竹 中 信 常（大正大）   |
| 2. 兩期とビルマ僧院             | 生 野 善 應（芝 高）   |
| 3. 台湾の開拓神について           | 岡 田 栄 照        |
| 4. 英国革命期のランターズの平等主義的人間像 | 木 田 理 文（慶 大）   |
| 5. ワクフ制度とモスク            | 磯 崎 定 基（追子門学大） |
| 6. イラン革命とイスラムの基礎的諸問題    | 加賀谷 寛（大阪外大）    |
| 7. 「蛇—ミコ教」について          | 佐久間 光 昭（駒 大）   |
| 8. 庶民信仰における「カミ」         | 楠 正 弘（東北大）     |
| 9. 教育基本法に違反する宗教教育の実例    | 山 口 和 孝（I C U） |
| 10. 宗教法人の社会的責任          | 日 隈 威 徳（文教大）   |
| 11. 靖国神社の宗教性            | 佐 木 秋 夫        |

10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1. 新宗教の地方的展開        | 西 山 茂（東洋大）     |
| 2. 浜松市における神社神道の一考察  | 古 賀 和 則（文化庁）   |
| 3. 真理実行の教におけるカリスマの死 | 孝 本 貢（明 大）     |
| 4. 真理実行会の展開過程       | 対 馬 路 人        |
| 5. 浜松市自戒会の事例にみる教祖誕生 | 渡 辺 雅 子（明学院大）  |
| 6. 都市人の宗教イメージ・試論 A  | 柄 沢 行 雄（慶 大）   |
| 7. 都市人の宗教イメージ・試論 B  | 武 見 李 子（慶 大）   |
| 8. スリランカの上座仏教       | 前 田 恵 学（愛知学院大） |
| 9. グアダルーペの聖母の一考察    | 藤 田 富 雄（立 大）   |

10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 1. 真宗教団の展開と法制度           | 中 野 毅（筑波大）       |
| 2. ハワイ日系人と大師信仰           | 星 野 英 紀（大正大）     |
| 3. 「憑依」と「受肉」との解釈上の関連について | 小 野 泰 博（図書館短大）   |
| 4. 中国のチベット政策とラマ仏教        | 中 濃 教 篤（日蓮宗現代宗研） |
| 5. イエス運動の社会心理学           | 渡 辺 康 磨（玉川大）     |
| 6. 「方舟」事件と信教の自由          | 池 田 昭（和歌山大）      |

### 第3部会（5階・第3会議室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 竹庵可観の「宗教」           | 大松博典(専大北上高)       |
| 2. 「テンリンオウノミコト」の称名について | 早坂正章(天理大)         |
| 3. 八重山諸島黒島の祭祀組織        | 加藤健司(国学院大)        |
| 4. 栃木県上・下都賀郡の磐裂神社      | 黒川弘賢(大正大)         |
| 5. 祝詞をめぐる問題            | 金子善光(東工大<br>附属工高) |
| 6. 神前結婚の源流             | 平井直房(国学院大)        |
| 7. 七世紀に於ける神祇行政         | 鎌田純一(皇学館大)        |
| 8. 多神教としての神道の意義        | 安津素彦(国学院大)        |

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| 1. 今様「言霊」論          | 棚次正和(京大)      |
| 2. 古代日本人と「自然」の問題    | 大西昇(東京工芸大)    |
| 3. 殞・死・誕生，無秩序と秩序    | フランソワ・マセ(愛媛大) |
| 4. 古志王神について         | 月光善弘(山形女短大)   |
| 5. 日本における民間陰陽道      | 木場明志(大谷大)     |
| 6. 修験道と鉱山           | 菊池武(大谷大)      |
| 7. 日向米良修験と熊野信仰      | 根井浄(大谷大)      |
| 8. 初期高野山金剛峯寺年中行事の特質 | 日野西真定(高野山大)   |
| 9. 近代の修験教学          | 宮家準(慶大)       |
| 10. 母なる概念と宗教性       | 大越愛子          |
| 11. 非宗教的生命より宗教的生命へ  | 玉城康四郎(日大)     |

10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

- |                                       |             |
|---------------------------------------|-------------|
| 1. 宗教経験とその特質                          | 松本皓一(駒大)    |
| 2. 冬・闇のイメージと宗教研究（R. N. ベラーとA. K. サラン） | 葛西実(ICU)    |
| 3. ユング心理学における自己実現と宗教                  | 久保田圭伍(桜美林大) |
| 4. 霊的優越者としてのアニメ                       | 井桁碧(東大)     |
| 5. 日本人の宗教性について                        | 管井大果(立命館大)  |
| 6. 「悔い改め」「懺悔」「祓い」の構造                  | 平野孝國(新潟大)   |
| 7. 気分と時間について                          | 山本邦子(京大)    |
| 8. ルネッサンス美術における肉体の意味                  | 住田良仁(東海大)   |

10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 金光大神の受難について | 畑愷(金光教<br>学研)    |
| 2. 他者について      | 土井道子             |
| 3. 日常性への問い     | 米沢穂積(嵯峨美術<br>短大) |
| 4. 宗教信仰の論理     | 中本光省             |
| 5. 「和」の原理について  | 雲藤義道(武蔵野女大)      |

## 第4部会（5階・第4会議室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

- |                               |              |
|-------------------------------|--------------|
| 1. オリент古代都市について              | 市川 裕（東大）     |
| 2. 古代ギリシヤの宗教に関する一考察           | 神原 和子（東京工芸大） |
| 3. グノーシスにおける救いについて            | 岡本 修（大正大）    |
| 4. 古代イタリア宗教の源流                | 松村 一男（東大）    |
| 5. De vera religioneにおける罪について | 岩本 一夫（東京工芸大） |
| 6. トマス・アクィナスの創造概念             | 笠井 貞（群馬大）    |
| 7. アンセルムスの立場の特徴について           | 高田 信良（愛知大）   |

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

- |                             |            |
|-----------------------------|------------|
| 1. イグナチオの不偏心と禪の無の比較研究       | 門脇 佳吉（上智大） |
| 2. 社会変動と聖母のメッセージ            | 石神 武信      |
| 3. 古代中世キリスト教界における戦争観の変遷     | 青山 玄（南山大）  |
| 4. カトリック布教神学（1911—1962）について | 佐藤 三郎（玉川大） |
| 5. 救難聖者崇拜の特質について            | 植田 重雄（早大）  |
| 6. アダム神話の形態分析               | 定形 日佐雄（立大） |
| 7. 詩篇の編集と旧約宗教史              | 赤司 道雄（立大）  |
| 8. ヨハネ黙示録から見た「弱者神学」の矛盾点     | 木原 範恭（近大）  |
| 9. 聖書における「おがむ」の種々相          | クラーク・オフナー  |
| 10. 聖書研究における文芸学的方法          | 土屋 博（北大）   |
| 11. 初期ティリッヒの学問体系論にみる神律理念    | 芳賀 直哉      |

10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

- |                           |               |
|---------------------------|---------------|
| 1. ルターにおける律法の用法           | 宮庄 哲夫（同大）     |
| 2. M. Luther における罪に関する一考察 | 加藤 智見（東京工芸大）  |
| 3. シュライエルマッハーの大学生活と信仰     | 長江 弘晃（日大）     |
| 4. シュライエルマッハーの解釈学と聖書解釈    | 築山 修道（大谷大）    |
| 5. カール・バルトの『アンセルム書』について   | 大島 末男         |
| 6. P・ティリッヒにおける宗教的象徴について   | 新藤 泰男（筑波大）    |
| 7. チェンニングのキリスト論をめぐって      | 平本 洋子（文化学院）   |
| 8. キリスト教教派についての一考察        | 小笠原 政敏（東北学院大） |
| 9. メソディズムにおける制度化と分離       | 山中 弘（筑波大）     |

10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| 1. 大いなる然りの中なる絶対無       | 山本 和（茨城キリスト教大） |
| 2. 光明から妙有へ             | 増山 教海（大正大）     |
| 3. 宗教における「予示」の時間性について  | 遠山 諦虔（日大）      |
| 4. ヒュームの自然宗教について       | 村野 宣男（文教女短大）   |
| 5. ヘルダーリンの「平和の祝祭」をめぐって | 佐々木 亮（大阪外大）    |
| 6. デイアレクティクとしての絶対批判    | 氷見 潔（京大）       |

## 第5部会（4階・第2研修室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

- |                            |              |
|----------------------------|--------------|
| 1. 十七世紀イギリス宗教思想の一視点より      | 玉井 実(東京工芸大)  |
| 2. 記述 (description) の二つの次元 | 長谷 正当(京大)    |
| 3. 哲学における往相と還相について         | 田辺 正英(富山医薬大) |
| 4. キェルケゴールの否定性の論理          | 工藤 宣延(福井工高専) |
| 5. キェルケゴールに於るニヒリズム克服の問題    | 川村 永子(京大)    |
| 6. キェルケゴールの実存思想            | 荒井 優(愛知大)    |
| 7. キェルケゴールのソクラテス解釈         | 遠藤 利国(早大)    |

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

- |                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| 1. キェルケゴールにおける罪の意識について             | 北田 勝巳(大阪電通大)  |
| 2. ゲーテにおける「象徴」について                 | 岸田 貫一郎(兵庫女短大) |
| 3. ソクラテスの新しい神                      | 保坂 幸博(東海大)    |
| 4. プラトンの究極的教説                      | 角田 幸彦(明大)     |
| 5. ヨーロッパ神秘思想と自然                    | 中井 章子         |
| 6. スピノーザ哲学における倫理                   | 安中 隆徳(早大)     |
| 7. パスカルの信仰における《chercher》と《trouver》 | 道躰 滋穂子(早大)    |
| 8. ニーチェの悲劇観                        | 小笠原 由起夫(東北大)  |
| 9. ハイデッカーの「時熟と無」                   | 臼木 靖晴(大正大)    |
| 10. ヤスパーズにおける「表現」の問題               | 北野 裕通(花園大)    |
| 11. 反省と反省以前                        | 上田 閑照(京大)     |

10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

- |                         |              |
|-------------------------|--------------|
| 1. カントの悪の原理と善の原理について    | 鏡本 光信        |
| 2. カントにおける自由と神の要請       | 鈴木 元久(大正大)   |
| 3. カントの宗教論における信仰の構造について | 華園 聰磨(島根大)   |
| 4. カントとシェリングにおける無について   | 諸岡 道比古(東北大)  |
| 5. 後期シェリングについて          | 岡村 康夫(舞鶴工高専) |
| 6. シェリングと西田幾多郎の自由論      | 堀尾 孟(大谷大)    |
| 7. 初期ヘーゲルにおける実定性の問題     | 八田 隆司(早大)    |
| 8. フッサール初期の現象学について      | 気多 雅子(京大)    |
| 9. ブーバーにおける「間」の概念について   | 谷口 龍男(早大)    |

10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1. 生成と時—キェルケゴールを中心として— | 大屋 憲一(大谷大)  |
| 2. 西田哲学における絶対者の性格について  | 海辺 忠治(相愛女大) |
| 3. 初期西田哲学における「純粹経験」の概念 | 小坂 国継(日大)   |
| 4. 宗教哲学における内在的立場と外在的立場 | 小山 宙丸(早大)   |
| 5. 宗教に於ける価値転換の基礎について   | 仁戸田 六三郎(駒大) |

## 第6部会（4階・第3研修室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

1. 仏教受容の思想史的前提について
2. 忌みと問答体
3. 大毘盧遮那如来の性格
4. 千観の『十願発心記』について
5. 退耕行勇の弟子
6. 鷲峰法燈国師『相傳袈裟記』について
7. 鈴木大拙における「即非の論理」について

中村生雄  
林 淳（東大）  
栗山秀純（大正大）  
奈良弘元（日大）  
中尾良信（曹洞宗学研）  
岡本貞雄（大正大）  
坂本 弘（光華女大）

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

1. 浄土教における至心について
2. 法然浄土教における念と声について
3. 法然における連続と非連続
4. 法然の仏教観
5. 親鸞の相承について
6. 親鸞の救済理解
7. 親鸞における自然法爾の宗教的意義
8. 信仰におけるわれとわれら
9. 近世本願寺と民族宗教
10. 光明主義念佛について
11. 日蓮の救済論と仏性論

坂上雅翁（大正大）  
永井隆正（浄土宗学研）  
阿満利麿  
服部正穂（東海学園女短大）  
経隆 優（大谷大）  
寺川俊昭（大谷大）  
石田充之（龍谷大）  
稲垣不二麿（奈良県立短大）  
星野元貞（鹿児島県立短大）  
藤吉慈海（花園大）  
渡辺宝陽（立正大）

10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

1. 平安時代の密教と祈雨儀礼
2. 華嚴における無礙の教説について
3. 一遍の時衆観について
4. 『正法眼蔵随聞記』考
5. 『正法眼蔵随聞記』私考
6. “悲思量”の宗教性
7. 中世における禅宗切紙の資料的価値
8. 月舟宗胡の宅原寺住山時代
9. 禅仏教における宗教的と美術的の側面

成瀬良徳（大正大）  
一色順心（大谷大）  
河野 潤（大正大）  
佐藤悦成（愛知学院大）  
田中敬信  
中野東禅（曹洞宗教化研）  
石川力山（駒大）  
成河峰雄（愛知学院大）  
ハインリッヒ・デュモリン（上智大）

10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

1. 日本仏教の課題
2. 日没する處と天寿国について
3. 勝鬘経＜太子別本疏＞について
4. 維摩経の一研究
5. 明治初期の仏教における信心箇条の問題
6. 現代における真宗学の課題

望月一憲（日本仏教研）  
中村康隆（大正大）  
水尾現誠（四天王寺女大）  
高崎正芳（花園大）  
池田英俊（旭川大）  
堤 玄立（龍谷大）

## 第7部会（4階・第4研修室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

- |                      |              |
|----------------------|--------------|
| 1. 梵字キリーク Hrih 信仰の研究 | 斎藤彦松(梵字資料研)  |
| 2. 懺法                | 坂内龍雄         |
| 3. 五部心観の成立について       | 八田幸雄(今宮高)    |
| 4. 須弥山の構造について        | 春日井真英(愛知学院大) |
| 5. インドの民俗神           | 斎藤昭俊(大正大)    |
| 6. バガヴァッド・ギーターのヤジュニャ | 西尾秀生(立命館大)   |
| 7. 五色の道              | 真野龍海(大正大)    |

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. ヨーガ哲学における論理的思考について | 山下幸一(大谷大)     |
| 2. ヨーガにおける心の階梯について    | 檜尾慈覚(阪大)      |
| 3. 神秘修行としてのハタ・ヨーガ     | 高島淳(東大)       |
| 4. マーンヅークャ頌におけるマーヤー説  | 高木哲也(筑波大)     |
| 5. カビールと謎の詩           | 宮元啓一(法大)      |
| 6. 疎外としての「苦諦」と「原罪」    | ルーベン・アビト(上智大) |
| 7. ラーヴァターと観相学         | 岡部雄三(阪大)      |
| 8. 有部における入滅の釈尊と常住の仏身  | 河村孝照(東洋大)     |
| 9. 部派仏教における三乗の菩提と道    | 森章司(東洋大)      |
| 10. アビダルマディパー所引の法句経   | 吉元信行(大谷大)     |
| 11. 法句経に現われた仏陀倫理について  | 松塚豊茂(島根大)     |

10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

- |                          |              |
|--------------------------|--------------|
| 1. 羅含の「更生論」について          | 竹内肇(早大)      |
| 2. 古代中国の宗廟祭祀における禅の所在     | 栗原圭介(大東文化大)  |
| 3. 龐居士の聖家族               | 小林圓照(花園大)    |
| 4. ran ston と gshan ston | 小川一乘(大谷大)    |
| 5. 四部四阿含における四禅説について      | 安藤正見(愛知学院大)  |
| 6. 四分律行事鈔における涅槃経の位置      | 大澤伸雄(大谷大)    |
| 7. 法華経における信の構造           | 塚本啓祥(東北大)    |
| 8. 十地経の基層                | 大南龍昇(大正大)    |
| 9. 起信論の経典的背景について         | 橋本芳契(福井県立短大) |

10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

- |                           |               |
|---------------------------|---------------|
| 1. 大顛了通の『注心経』について         | 椎名宏雄(駒大)      |
| 2. 「信因称報」論争について           | 五十嵐大策(東京仏学院)  |
| 3. 釈提桓因の教説について            | 原裕(大正大)       |
| 4. 教団における在俗者(ārāmika)について | 松田真道(駒大)      |
| 5. 「宗門十規論」の意味するもの         | 長嶋孝行(国会図書館)   |
| 6. 清弁の仏・菩薩観               | 江島恵教(長岡技術科学大) |

## 第8部会（4階・第6会議室）

10月21日（火） 午前（9：20～12：00）

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 阿毘曇心論について          | 智 谷 公 和 (大谷大)      |
| 2. 鳩摩羅什の訳経            | 八 力 広 喜 (北海道武蔵女短大) |
| 3. 『弁註』の一考察           | 鈴 木 祐 孝 (駒 大)      |
| 4. 道綽と涅槃経             | 田 宮 仁 (大谷大)        |
| 5. 北宗の『観心論』について       | 仙 石 景 章 (駒 大)      |
| 6. 現代中国の『二時課誦』の原形と変遷  | 柴 田 泰 (札幌大谷短大)     |
| 7. 敦煌出土『観無量寿経』古写本について | 廣 川 堯 敏 (大正大)      |
| 8. スリランカの仏教儀礼について     | 片 山 一 良 (駒 大)      |

10月21日（火） 午後（13：00～16：40）

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1. 天台教学と老荘批判        | 池 田 魯 参 (駒 大)  |
| 2. 五百羅漢について         | 道 端 良 秀 (光華女大) |
| 3. 朝鮮仏教に於ける八閔斎について  | 里 道 徳 雄 (東洋大)  |
| 4. 高麗均如の一乗思想        | 中 條 道 昭 (駒 大)  |
| 5. 大慧宗杲の看話禅における対機観  | 石 井 修 道 (駒 大)  |
| 6. 禅観における鏡と影        | 村 中 祐 生 (大正大)  |
| 7. 群疑論における菩提心       | 金 子 寛 哉 (大正大)  |
| 8. 吉蔵著書中にみられる絶観について | 粟 谷 良 道 (駒 大)  |
| 9. 中国古代における呪術と医術    | 丸 山 敏 秋 (筑波大)  |
| 10. 龍女成仏            | 横 地 清 恵        |
| 11. 私の中国仏教史研究       | 春 日 礼 智        |

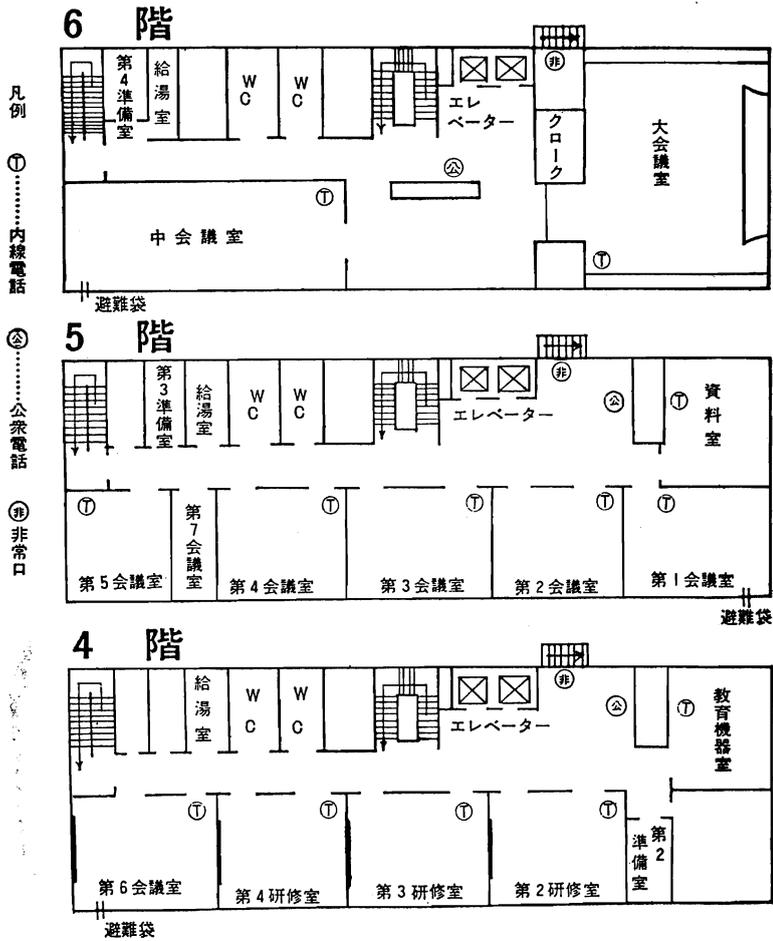
10月22日（水） 午前（9：00～12：00）

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1. 「死者供養」の一考察          | 鈴 木 岩 弓 (東北大)   |
| 2. 岩手県南部のかくし念仏・渋谷地派    | 門 屋 光 昭 (岩手県立博) |
| 3. 「六道参り」の信仰形態         | 高 橋 涉 (宮城学院女大)  |
| 4. 大雄山最乗寺における宗教的形態について | 渡 部 正 英 (駒大高)   |
| 5. 現代都市における祭の拡大と変化     | 宇 野 正 人 (國學院大)  |
| 6. 三昧耶形                | 真 鍋 俊 照 (金沢文庫)  |
| 7. ベゼクリフの誓願画とその仏陀観     | 村 上 真 完 (東北大)   |
| 8. 奄美における仏教と基層信仰       | 藤 井 正 雄 (大正大)   |
| 9. 宗教的文化統合と内調整         | 野 村 暢 清 (九 大)   |

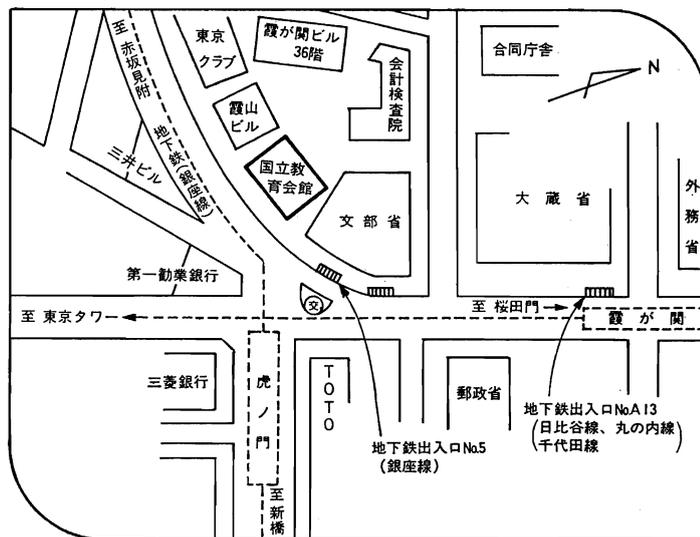
10月22日（水） 午後（13：00～15：00）

- |                            |                 |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 敦賀市の「オガミヤ」に関する一考察       | 佐 藤 憲 昭 (駒 大)   |
| 2. 木曾御嶽行者について              | 菅 原 寿 清 (麗沢大)   |
| 3. スリ・ランカの祭り               | 赤 池 憲 昭 (愛知学院大) |
| 4. マレー華人社会のシャマニズム的宗教集団の加入式 | 佐々木 宏 幹 (駒 大)   |
| 5. 台湾の土地公とマレーシアの大伯公        | 窪 徳 忠 (二松学舎大)   |

# 国立教育会館・会場案内図



国立教育会館事務室は3階にあります。



## 国立教育会館への交通

- ・地下鉄 銀座線虎ノ門駅下車徒歩1分
  - ・地下鉄 丸の内線霞が関駅下車徒歩5分
  - ・国電 新橋駅下車徒歩15分
- (霞ヶ関ビルは国立教育会館のすぐ裏です)

## 会場案内

- ・理事会：第1会議室（5F）
- ・評議員会・総会：中会議室（6F）
- ・研究発表会場
  - 第1部会：第1会議室（5F）
  - 第2部会：第2会議室（5F）
  - 第3部会：第3会議室（5F）
  - 第4部会：第4会議室（5F）
  - 第5部会：第2研修室（4F）
  - 第6部会：第3研修室（4F）
  - 第7部会：第4研修室（4F）
  - 第8部会：第6会議室（4F）
- ・学会・大会本部：第5会議室（5F）
- ・受付：5階エレベーター前
- ・クローク：第7会議室（5F）
- ・会員控室：中会議室（6F）、但し22日12:00～13:00を除く。

なお、お問い合わせは学会本部にお願い致します、

〒113 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学宗教学研究室内

日本宗教学会第39回学術大会準備委員会

TEL 03-812-2111 (内) 3765